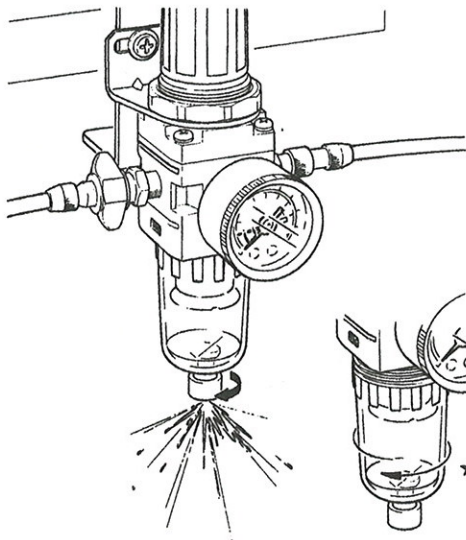


## 《水抜きバルブの形が変わりました。》

●説明図裏面 **エアーフィルターについて** の項目はこちらを参照ください。



### 〈水抜きの仕方〉

カップに水が溜まってきたら、コンプレッサーを作動させて圧縮空気を送りながら、下部の水抜きバルブのねじを緩めて水を抜いてください。また、カップは本体にねじ込んでありますので、カップ内の圧力を抜いてから取り外して水を出すこともできます。

★水抜きバルブを緩めるとき、中の水が一気に排出されますので注意してください。

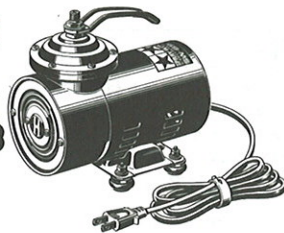
★エアーフィルターは衝撃に弱いので、取り扱いには丁寧にしてください。また、シンナー類や塗料がかからないように注意してください。

★圧力を抜いてから、回してはずします。

# SPRAY-WORK

## AC AIR COMPRESSOR SET SW-653

タミヤエアブラシシステム スプレーワーク・AC専用  
コンプレッサーセット SW-653



### 《セット内容と各部の名称》

エアースト (L) (1.5 m)

コンプレッサー  
(SW-653)

エアフィルター (AWR-4)

ハンガー (R)

エアースト (S) (1.5 m)

手元スイッチ

ストッパーリング

ハンガー (L)

ステー

スタンド

ビス

ワッシャー (5mm)

★ご使用前に、必ず取り扱い説明書をお読み下さい。又、使用されるエアブラシに付属の取り扱い説明書も必ずお読み頂き、ご使用下さい。△マークの文章は、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守り下さい。

### ⚠ 危険

★引火性のあるガス、爆発性の可燃物（アセチレン、プロパン、シンナー、ガンリン、塗料等）や、火気の近くでは絶対に使用しないで下さい。  
★コンプレッサーは絶対に分解したりしないで下さい。回転部がむき出しの状態では運転すると、手や物が巻き込まれて、非常に危険です。

### ⚠ 警告

★電源は、AC（交流）100V以外は絶対に使用しないで下さい。  
★本セットは、屋外での使用はしないで下さい。又、水のかかるところでは絶対に使用しないで下さい。感電や火災の原因となります。  
★コンプレッサーや手元スイッチのコードは、絶対にたばねて使用しないで下さい。焼損の恐れがあり、火災の原因となります。  
★エアフィルターや手元スイッチは、本セット以外では使用しないで下さい。  
★点検整備を行うときは、必ず電源を切って、エアーストやエア-

フィルター内のエアを全部抜いてから作業して下さい。  
★本セットは、塗装以外の用途には絶対に使用しないで下さい。

### ⚠ 注意

★使用前は必ず、電源コード、プラグ、スイッチの破損や異常がないか点検して下さい。又、使用しない時、留守にするとき等は、差し込みプラグを必ず抜いて下さい。  
★タコ足配線等、電気環境の悪い状態では使用しないで下さい。  
★直射日光下、高温多湿の環境では使用しないで下さい。  
★コンプレッサーは、その周囲の空気を吸い込んで圧縮します。なるべく空気のきれいな場所を選んで使用して下さい。又、塗装中、飛散した塗料を吸い込みますと、汚れた空気が出るばかりではなく、モーターの巻き線に付着して加熱させる原因ともなりますので、注意して下さい。  
★綿ゴコリ類等はモーターに入りやすく、故障及び発火の原因となりますので、充分注意して下さい。  
★コンプレッサー本体を、箱、袋等で絶対に覆わないで下さい。放熱がでなくなり、故障の原因となります。  
★コンプレッサーは、運転中や直後には熱を持ちますので注意して下さい。  
★乳幼児、ペットの居る場所では使用しないで下さい。

### 使用できるエアブラシについて

タミヤから発売されているHGエアブラシシリーズは、そのまま接続して使用できます。ただし、HGエアブラシのように、エアバルブ部品の着脱が可能なタイプは、エアバルブ部品を取り付けた状態で使用して下さい。又、他社のエアブラシでも接続できるものがあります。エアジョイント部分のネジサイズが⑤タイプ（PF 1/8 28山）であることを確認して下さい。タミヤ製以外のエアブラシでは、微妙にネジ山が合わない製品もあります。注意して下さい。

### 《タミヤHGエアブラシシリーズ（別売）》

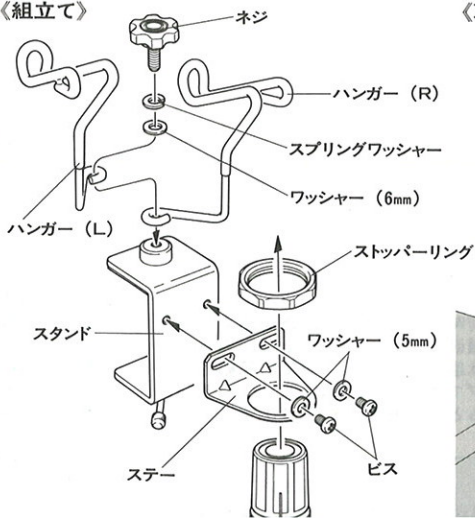


### エアブラシスタンドの組立て

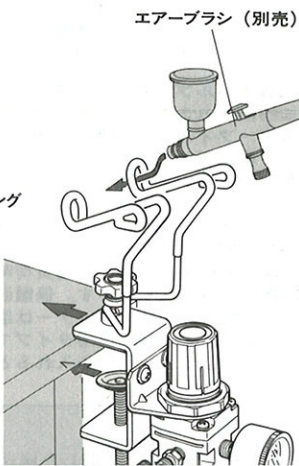
- (1) スタンドにハンガー部品を取り付けネジで固定します。ハンガーの位置は、取り付けネジをゆるめて調整します。
- (2) 付属の取り付け用ステーを使って、エアブラシスタンドにエアフィルターを固定します。
- (3) エアブラシスタンドは、締め付けネジで机などに固定します。固定できる板の厚さは55mmまでです。
- (4) HGシリーズのエアブラシは、図のように置くことができます。

★各部品固定用のネジは、確実に止まるようにしめ込んで下さい。  
★スタンドを取り付ける机等は、水平な場所を選んで下さい。角度のついた場所に固定すると、エアブラシがうまく置けなかったり、すべり落ちたりする場合があります。又、カップ内の塗料がこぼれる場合もあります。  
★このエアブラシスタンドは、タミヤのHGエアブラシシリーズが置きやすい形になっています。他社のエアブラシでは置きにくいものもありますので、その場合はハンガー部品の

### 《組立て》



### 《取り付け》





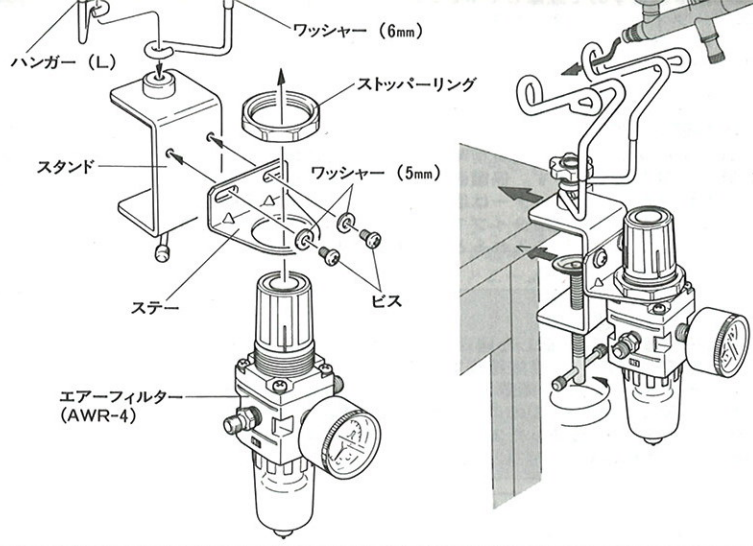
などに固定します。固定できる板の厚さは55mmまでです。

(4)HGシリーズのエアブラシは、図のように置くことができます。

★各部品固定用のネジは、確実に止まるようにしめ込んで下さい。

★スタンドを取り付ける机等は、水平な場所を選んで下さい。角度のついた場所に固定すると、エアブラシがうまく置けなかったり、すべり落ちたりする場合があります。又、カップ内の塗料がこぼれる場合もあります。

★このエアブラシスタンドは、タミヤのHGエアブラシシリーズが置きやすい形になっています。他社のエアブラシでは置きにくいものもありますので、その場合はハンガー部品の位置や形をお使いのエアブラシに合わせて調整してお使い下さい。



### エアホースの接続

セットには、ジョイント部分のネジサイズがS, Lの2種類のエアホースが付属しています。ホースを接続するときは、ジョイント部のキャップをしっかりしめ込んで、エアもれがないように注意して下さい。作業中エアもれが発生していると、塗料の出方が悪くなる場合があります。

★タミヤ製以外のホースでは、ジョイント部分の形状が微妙に合わない場合があります。トラブルの原因となりますので、タミヤ製以外のホースは使用しないで下さい。

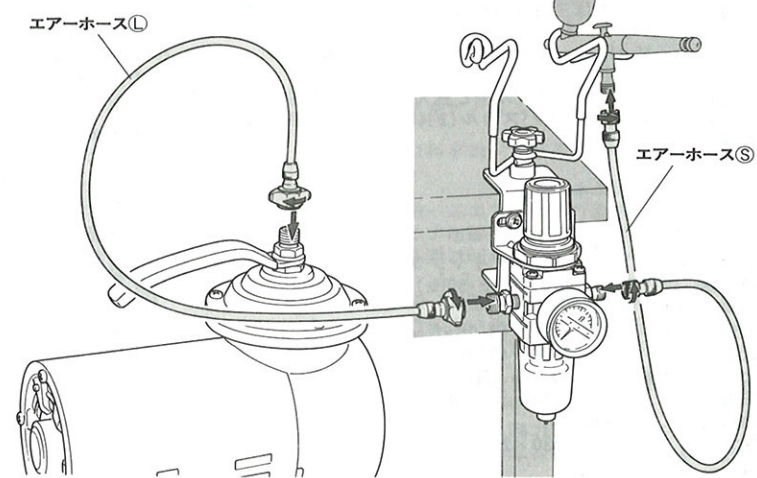
Ⓘタイプ



Ⓢタイプ



### 《接続》



### 保証規定

この保証書により、表記の製品を下記の通り保証します。

- この保証書はエアコンプレッサー及びそれに付属する製品に対して保証するものです。
- お買上げ日から1年以内に、正しい使用状態で発生した故障は、無料修理いたします。

★次のような場合は、保証期間内でも修理は有料となります。

- ①使用上の誤りや操作の間違いによる故障（水ぬれ、衝撃などによる故障や損傷）。
- ②電気的、機械的な変更や改造、分解をした場合。
- ③指定以外の電源を使用した場合。
- ④田宮模型以外で修理、改造された場合。
- ⑤お買上げ後の輸送や移動、落下などによる故障や損傷。
- ⑥保管上の不備（高温多湿の所、ナフタリンその他薬品等、製品に損傷を与える場所での保管）や手入れの不備による故障や損傷。
- ⑦火災やその他の災害による場合。
- ⑧修理ご依頼の際に保証書がそえられていない場合。
- ⑨保証書にお買上げ店名、お買上げ店印、お買上げ日の記入がない場合およびそれらの字句を書き換えた場合。

- 修理を依頼される場合は、この保証書と共に製品を田宮模型アフターサービス係にお送り下さい。

〒422 静岡県恩田原3-7 アフターサービス係

お問い合わせ電話番号 静岡 054-283-0003 東京 03-3899-3765 (静岡へ自動転送)

- 修理依頼の際の運賃などは、お客様にご負担頂きます。

- この保証書は日本国内でのみ有効です。また保証書の再発行は致しません。

### 故障修理を 依頼される時は

- 長くご愛用の結果、または突発的な事故及び自然故障などのトラブルにより故障修理を依頼される場合は、その故障状況をできるだけ詳しくお書き下さい。修理箇所のポイントを早く確実に知ることができると修理期間が短くなります。

- 弊社の責任による故障と認められた場合は保証規定に従い無償にて修理いたします。



## コンプレッサの運転

- (1) 家庭用のAC100Vコンセントにセット付属の手元スイッチのプラグを差し込みます。コンプレッサの電源プラグを手元スイッチに差し込み、スイッチのON、OFFは、付属の手元スイッチを使用して行います。コンセントから離れた位置で操作ができ、大変便利です。
- (2) スイッチをONにし、コンプレッサを始動します。
- (3) エアークフィルターの圧力調整つまみでエアーク圧の調整をして下さい。

### 〈圧力の調整方法〉

エアークフィルター本体上部の調整つまみとメーターにより、圧力を調整します。

- ① 調整つまみを上に引き上げると、ロックが解除されます。
- ② この状態でつまみは自由に回せますので、メーターを見ながら、好みの圧力に設定します。
- ③ 圧力を高くする：時計方向に回す。圧力を低くする：反時計方向に回す。
- ④ 調整つまみを下に押し込みますとロック状態になり、設定した圧力で固定されます。

★コンプレッサの能力以上の圧力にはなりません。減圧装置としてお使い下さい。  
 ※吹き付け塗装の標準エアーク圧は、0.05～0.3MPa(0.5～3.0kgf/cm<sup>2</sup>)の間で行います。  
 ※メーターカバーを反時計方向に回して取り外し、パネル上の緑色の印を使用エアーク圧位置に動かし、設定しておくことエアーク圧調整の目安になり便利です。

- (4) エアークブラシに塗料を入れ、吹き付け塗装をします。
- (5) 塗装作業を終えるときは、スイッチをOFFにし、必ずカップ内の水を抜いて下さい(水抜きの方)参照。

★連続使用についての制限はありませんが、作業を中断するときには電源を切って負担を軽くして下さい。コンプレッサの寿命を延ばして下さい。  
 ★再始動するときには、エアークホース等にたまったエアークをエアークブラシのボタン(トリガー)を操作して逃がし、始動時の負担を軽くして下さい。

## エアークフィルターについて

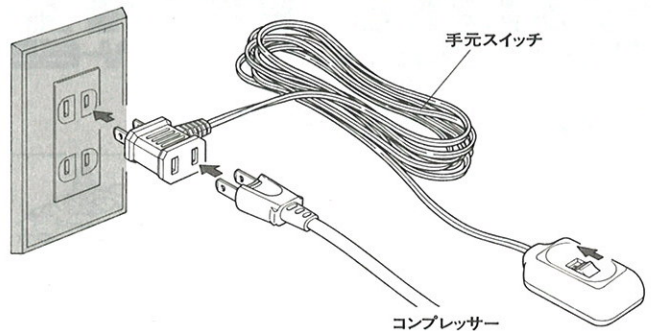
作業を続けていると、透明のカップに水が溜まってきます。特に雨の日や湿度の高い日には、1時間で数mmも溜まってしまうことがあります。圧縮空気には大気中のホコリや水分が多分に含まれており、長い時間運転しますとエアークブラシの先端から水滴が噴き出すことがあります。セットには、高性能なエアークフィルターユニットが付属しています。時々水抜きをすることで水滴による塗装の失敗を防ぐことができます。

### 〈水抜きの仕方〉

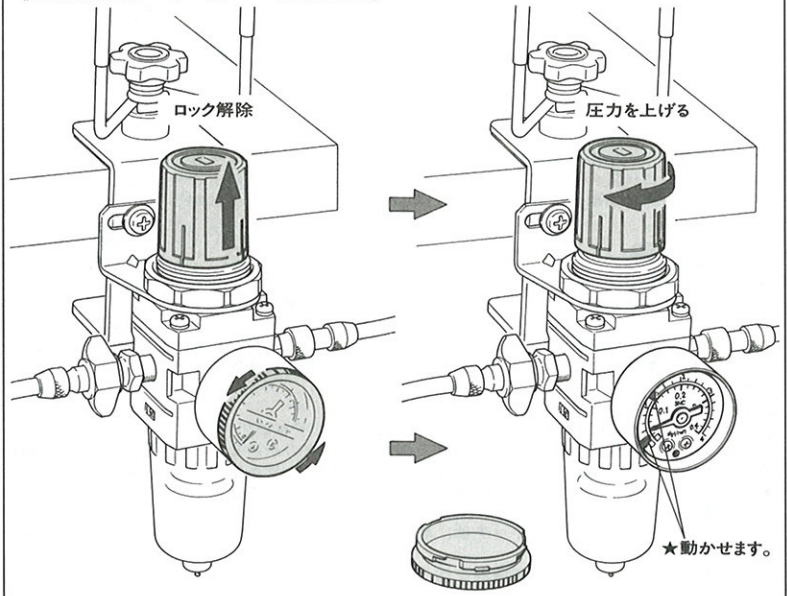
カップに水が溜まってきたら、コンプレッサを起動させて圧縮空気を送りながら、下部の水抜きバルブを押し上げて、水を抜いて下さい。又、カップは本体にねじ込んでありますので、カップ内の圧力を抜いてから取り外して水を出すこともできます。

★水抜きバルブを押し上げるとき、中の水が一気に排出されますので注意して下さい。  
 ★エアークフィルターは衝撃に弱いので、取り扱いには丁寧に行ってください。又、シンナー類や塗料がかからないように注意して下さい。

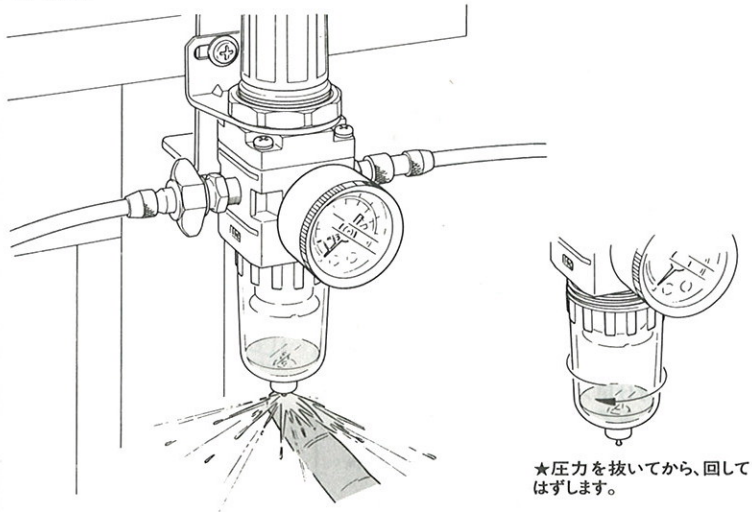
## 〈プラグの接続〉



## 〈圧力調整とメーターカバーの取り外し〉



## 〈水抜き〉



## 〈安全機構について〉

本コンプレッサには、過負荷時のモーターの焼損を防ぐ保護装置が内蔵されています。保護装置が働きますと電源がカットされた状態となり、モーターは回転を停止し、空気の圧縮もなくなります。自動復帰タイプですから、原因を取り除いた後、しばらくしてから電源を入れると正常な運転に戻ります。

### ●保護装置作動の原因について

- (1) 使用中、電源のON/OFFを繰り返した場合に、接続したホース内にエアーク圧が溜まり起動しにくくなったとき。
- (2) 周囲の温度が高く、さらに過負荷運転の状態が続くとき(過負荷保護装置の作動温度は115±5℃です。)
- (3) 周囲の温度が異常に上昇したとき。(使用可能な温度条件は、-20～+40℃です。)
- (4) モーターの事故、及び電源電圧の変動により再復帰できない状態が続いて負荷がかかり、消費電力が上昇したとき。
- (5) 運転中、モーター内部のベアリングの磨耗等が原因で、負荷



### 注意

過負荷保護装置が作動した場合は、すみやかに電源を切つて



★エアフィルターは衝撃に弱いので、取り扱いには丁寧に行ってください。又、シンナー類や塗料がかからないように注意して下さい。

★圧力を抜いてから、回してはります。

### 《安全機構について》

本コンプレッサーには、過負荷時のモーターの焼損を防ぐ保護装置が内蔵されています。保護装置が働きますと電源がカットされた状態となり、モーターは回転を停止し、空気の圧縮もしくくなります。自動復帰タイプですから、原因を取り除いた後、しばらくしてから電源を入れると正常な運転に戻ります。

### ⚠ 注意

過負荷保護装置が作動した場合は、すみやかに電源を切つて原因を調べて下さい。自動復帰するまでの時間は数秒ですが、再復帰できない場合、電源のON/OFFを数秒単位で繰り返す状態になります。このような場合には電源コードをコンセントから抜き、接続したエアホース内等のエア圧を逃がして、再起動しやすくしてください。

### ●保護装置作動の原因について

- (1)使用中、電源のON/OFFを繰り返した場合に、接続したホース内にエア圧が溜まり起動しにくくなったとき。
  - (2)周囲の温度が高く、さらに過負荷運転の状態が続くとき（過負荷保護装置の作動温度は $115 \pm 5^{\circ}\text{C}$ です。）
  - (3)周囲の温度が異常に上昇したとき。（使用可能な温度条件は、 $-20 \sim +40^{\circ}\text{C}$ です。）
  - (4)モーターの事故、及び電源電圧の変動により再復帰できない状態が続いて負荷がかかり、消費電力が上昇したとき。
  - (5)運転中、モーター内部のベアリングの磨耗等が原因で、負荷を生じたとき。
- ★モーター等の故障や原因がはっきりしない場合は使用を中止し、当社アフターサービス係までご相談下さい。無理な状態での使用は本来の性能を発揮できないばかりか、問題のない部分までダメージを与えてしまう場合があります。その場合、保証期間中であっても無料修理の対象外となる場合がありますので、ご注意ください。

### 《メーターの目盛りについて》

これまで圧力の単位として一般的に使用されてきたのは、 $\text{kgf}/\text{cm}^2$ でした。しかし、計量法の改正により、今後はPa(パスカル)表示に切り替わります。下はそれぞれの単位の関係を示したものです。

$$1\text{kgf}/\text{cm}^2 = 0.098\text{MPa} (\text{メガパスカル})$$

※  $1\text{kgf}/\text{cm}^2$  は約0.1メガパスカルと覚えておけば便利です。付属のメーターは、最大0.4メガパスカル(約 $4\text{kgf}/\text{cm}^2$ )まで表示することができます。

### 《主要データ》

コンプレッサー：オイルレスダイヤフラム方式  
使用電源：AC100V (60Hz・50Hz)  
モーター出力：65W  
最大空気圧力：約0.3MPa (3.0Kgf/cm<sup>2</sup>)  
最大使用圧力：約0.2MPa (2.0Kgf/cm<sup>2</sup>)  
最大吐出空気量：27/24ℓ/min (圧力0の時) 60/50Hz  
回転数：1730/1440r.p.m 60/50Hz  
作動音量：50db  
概略寸法：215×130×210 (mm)  
重量：5kg

### アフターサービスについて

コンプレッサーなどの故障、修理は当社アフターサービス係までお問い合わせください。

タミヤでは、みなさまにさらに便利にお使いいただくため、セット付属の1.5mホース(補修用)のほか、3mのエアーホースも用意致しました、当社アフターサービス係にお申し込みください。

- エアーホース (Sタイプ・1.5m) ..... 1,900円
- エアーホース (Sタイプ・3m) ..... 2,500円
- エアーホース (Lタイプ・1.5m) ..... 1,900円
- エアーホース (Lタイプ・3m) ..... 2,500円

★部品を注文する場合は、お名前、ご住所、郵便番号、電話番号をお書き添えて、代金と共に当社アフターサービス係までお送り下さい。現金書留、定額小為替をご利用下さい。

〒422-8610 静岡県恩田原3-7  
田宮模型アフターサービス係 ☎054 (283) 0003  
営業時間/平日(月～金曜日) 8:00～20:00 祝日⇒休み



### 修理預かり控え (販売店用)

修理依頼日

お客様名

お客様電話番号

1. お客様から修理依頼を受けた際の控えとして切り放して保管下さい。
2. 裏面をよくご説明下さい。



### 保証書

ご購入の時、必ずお買上げ日と有効期限を記入して捺印して下さい。

故障状況をお書き下さい。

製品名 **スプレーワーク・AC専用コンプレッサーセットSW-653**

お客様住所

お名前

電話番号

Effective only in Japan.

保証期間 ● お買上げより 1年間

お買上げ日 / 平成 年 月 日

有効期間 / 平成 年 月 日

販売店印

※販売店印、お買上げ日のないものは無効です。